

クリスマスのひとときをみんなでたのしもう!

まつばん

クリスマスフェスティバル

~まつばんから音楽のクリスマスプレゼント~

2021年12月25日(土) 13:00~18:30

キッセイ文化ホール

玄関ホール・大ホール・中ホール
(長野県松本文化会館)

入場無料
(全席自由)



Junko Kobayashi

玄関ホール

オルガンが歌う
クリスマスキャロル

荘厳なオルガンの音色で
お届けするクリスマスの調べ...

16:00~17:00

出演/小林 淳子(オルガン)



Hideyuki Tomii

大ホール

「マインドフルネス・
パーカッション」
~地球を打ち鳴らせ!~

打つ! 鳴らす! 響かす! 引き出す!
生命力あふれる音と響きに触れて元気になろう。

14:30~15:30(開場14:00)

出演/富井 瑛之
(パーカッションニスト・デザイナー)

中ホール



SK Matsumoto Junior Chorus

「2021X'masコンサート」
~SK松本ジュニア合唱団~

1993年にサイトウ・キネン・フェスティバル松本の
オペラに出演した児童合唱団を母体に結成された
ジュニア合唱団のコンサート♪

13:00~14:00(開場12:30)

出演/SK松本ジュニア合唱団

大ホール

藤原功次郎
ニコニコ
クリスマスコンサート

日本を代表するトロンボーン奏者、
藤原功次郎による
特別なクリスマスコンサート

17:30~18:30(開場17:00)

出演/藤原 功次郎(トロンボーン)
原田 恭子(ピアノ)



Kojiro Fujihara
Kyoko Harada

お問い合わせ

キッセイ文化ホール (長野県松本文化会館) TEL.0263-34-7100

●主催/一般財団法人長野県文化振興事業団(キッセイ文化ホール) ●共催/長野県、長野県教育委員会 ●後援/信濃毎日新聞社、市民タイムス、MGプレス
※駐車場に限りがございますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。※新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じて開催します。

2021年12月25日(土) まつぶんクリスマスフェスティバル タイムスケジュール

	玄関ホール	大ホール	中ホール
12:00			
30			開場12:30
13:00			[2021X'masコンサート]~SK松本ジュニア合唱団~
30			13:00~14:00
14:00		開場14:00	
30		[マインドフルネス・パーカッション]~地球を打ち鳴らせ!~	
15:00		14:30~15:30	
30			
16:00	オルガンが歌うクリスマスキャロル		
30	16:00~17:00		
17:00		開場17:00	
30		藤原功次郎ニコニコクリスマスコンサート	
18:00		17:30~18:30	
30			

出演者プロフィール

小林 淳子 こばやし じゅんこ (オルガン)

東京藝術大学音楽学部および大学院で音楽学を専攻、卒業後チュービンゲン大学に留学。在学中より教会オルガニストとして活動。1995~2005年ドイツ・シュツットガルト復活教会の専属オルガニストを勤める。松本市在住。オルガンを高浜知佐氏、シュツットガルト教会音楽監督ユルゲン・シュヴァーブ氏に師事。



富井 瑛之 とみい ひでゆき (パーカッション/デザイナー/美術作家)

長野県出身。高校時代にパーカッションを始め、オーケストラ打楽器や伝統邦楽、ラテンパーカッションの奏法、作曲法を独学で修得。大学で環境計画・建築・グラフィックデザインを学び、デザイン会社を起業したのち33歳でフリー演奏家として活動を開始。海外でのコンサートツアーをはじめ、TV出演やライブ演奏などでジャンルを越えて数多くのアーティストと共演。大勢のオーディエンスを一瞬に巻き込むマインドフルで即興力のあるスタイルに各方面から評価が高い。96年、医療への音楽活用研究をすすめる「NPO International Music bio Wave(現、日本バイオミュージックプロジェクト)」を設立。全国各地の医療現場を中心に、これまでに延べ5万人以上の人々にパーカッションによる癒しと健康を提供している。また近年のコロナ禍にあっては、起業経験を活かして自分の仕事を持ちたい人を応援するプロジェクト「Biomusicアカデミー」を開講し、多くの人の心の安らぎをサポートしている。現在、一般社団法人日本バイオミュージックプロジェクト CEO・代表理事、TOMIII未来デザイン研究室 代表、L.A Percussion Laboratory主宰。



藤原 功次郎 ふじはら こうじろう (トロンボーン)

幼少の頃よりピアノ・作曲をはじめ、中学3年生よりトロンボーンを始める。日本フィルハーモニー交響楽団首席トロンボーン奏者を経て、洗足学園音楽大学非常勤講師。小林研一郎とその仲間たちオーケストラスペシャルメンバー。ニューヨーク・イブラ音楽財団国際審査員。東京・ニューヨークを拠点に、世界各国で活動。ジャパン・アーツ 所属。兵庫県立西宮高等学校音楽科卒業。東京藝術大学をアカンサス音楽賞を受賞し首席で卒業。これまでに国内オーケストラ、ウィーン交響楽団首席奏者などを客演。2008年、第6回東京音楽コンクール第1位及び聴衆賞を受賞し、優勝者コンサートで東京都交響楽団と共演し、デビュー。2012年、オーストリア国際管楽器コンクールで全部門から優勝、名誉市民賞受賞。2016年、シチリア島イブラ大賞国際音楽コンクールで全部門から優勝。これまでに、兵庫県知事賞、兵庫県教育委員長賞(ゆずりは賞)、松方ホール音楽賞、坂井時忠音楽賞、GoldeneDohle勲章、川西市民文化賞、兵庫県芸術奨励賞、カーネギーホールアワード2017・2018を受賞。これまでに6枚のソロCDをリリースし、その親しみやすいキャラクターと、情熱的な演奏が世界各国で支持され、世界を舞台に、ニューヨーク・ヨーロッパ・アジア世界に広げ、ボーダレスな活動を続けている。今最も注目されているトロンボーン奏者の1人である。



原田 恭子 はらだ きょうこ (ピアノ)

東京芸術大学付属高校を経て、同大学器楽科ピアノ専攻卒業。2001年、同大学大学院修士課程 器楽科室内楽専攻修了。同年、プラハ芸術大学(AMU)に留学。第9回日本室内楽コンクール第3位。併せてヤマハ株式会社、音楽之友社より奨励賞受賞。第5回国際ピアノデュオコンクールにてディプロマ賞受賞。同年、第1回日本アンサンブルコンクール最高位、優秀演奏者賞受賞。2002年第41回ベートーヴェン国際コンクール(チェコ・Hradec)ヴァイオリン部門において最優秀伴奏賞、並びにベートーヴェン・ソナタ賞、並びにマルティヌー・ソナタ賞、カーネギーホールアワードを受賞。これまでに国内外の主要オーケストラとのメンバーとの室内楽をはじめ、著名演奏家との共演多数。2003年より3年間、東京芸術大学音楽学部非常勤講師弦楽器科伴奏助手を務める。主に室内楽ピアニストとして国内外で意欲的な活動を行う。これまでに、ピアノをM・ラブシャンスキー、坪田昭三、渡邊健二の各氏に、室内楽をI・シュトラウス、J・ハーラ、松原勝也の各氏に師事。また、ピアノデュオを角野裕氏に師事。



SK松本ジュニア合唱団

1993年サイトウ・キネン・フェスティバル松本(現セイジ・オザワ松本フェスティバル)のオペラ「火刑台上のジャンヌダルク」に出演した児童合唱団を母体に、いきいきとした表情と、のびやかな歌声でポリフォニーを歌える合唱団を目指して、翌1994年長野県松本文化会館を拠点に発足。今年26年目を迎えた。現在小学生から高校生まで70名余りの子ども達で混声・女声・男声・児童合唱とハーモニーの輪を広げている。原語のクラシックからポップス、唱歌、童謡、民謡にまで至る幅広いジャンルの歌へのとりくみは、多くの人々との心温まる交流を生み、貴重な体験と学びの場を得て活動中。

